

# 地球温暖化という現実

8月16日 イリノイ南部出張

## 米国干ばつ被害深刻化、「食糧危機に直面する恐れあり」(FAO)

8月13日の新聞記事

アメリカの干ばつ被害が深刻になってきている。とうもろこし、大豆の相場が急騰、やがて我々の食品価格に影響が出てくるだろう。

イリノイ南部のお客様を訪問する際に、広大なトウモロコシ畑の様子を見てきました。  
例年なら2.5mまで延びて青々としているトウモロコシ畑ですが...

実際は

赤茶けた  
とうもろこし畑

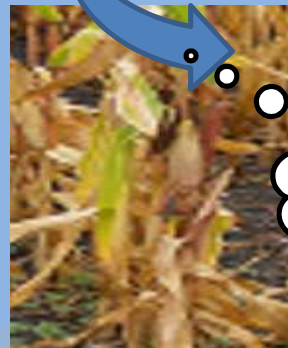


私の背丈(180cm)  
より低い



Matt 副社長

枯れ果てた  
コーンが見



■トウモロコシの不作は米国のガソリン規制に影響を及ぼします。米国では燃料供給業者に対してガソリンに一定割合のエタノールの混合を促す規制があり、トウモロコシの約4割はエタノール原料向けなのです。温暖化はトウモロコシ不足になり、やがてガソリン価格の上昇その結果、低燃費の日本車ということになります。が、風が吹けば、桶屋が...という状況ではないのです。

乾燥したモロコシ畑



私は枯れていません！燃えています！



と、思っていたら、突然行く手が掻き曇ってきて、サンダーstormが...やばっ！



その3分後、あたりは真っ暗になって！（これ午後2時の様子）



ついには雷鳴轟き！打ち付ける大粒の雨で、視界はほとんどなく、多くの車は路肩に停車して嵐の過ぎるのを待つなか、TUIのLEXUSは時速120kmでシカゴへ向かって果敢に走行！おかげで4時過ぎには到着！

おまけ  
逸兵ちゃんの  
ダイエットダン

やっぱり社長のパワーだよな、この雨と、渋滞がないのは。トウモロコシ畑も助かったかも

いい

痩せよ

